

授業科目 評価学演習II

【担当教員名】 佐藤 成登志		対象学年	2	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60（内20）
【概要・一般目標：G10】 中枢神経障害の病態を理解し、理学療法を施行するための評価項目を挙げ実施できる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 中枢神経障害に対する理学療法評価項目を挙げることができる。 2. 評価項目を理解し実施できる 3. 中枢神経系の障害別の評価と実施ができ、さらに記録ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	理学療法評価項目（知覚・反射）			1～3	演習
2	理学療法評価項目（知覚・反射）			1～3	演習
3	理学療法評価項目（姿勢反射・協調性）			1～3	演習
4	理学療法評価項目（姿勢反射・協調性）			1～3	演習
5	理学療法評価項目（筋トーン・運動機能）			1～3	演習
6	理学療法評価項目（筋トーン・運動機能）			1～3	演習
7	理学療法評価項目（脳神経・高次脳）			1～3	演習
8	理学療法評価項目（脳神経・高次脳）			1～3	演習
9	理学療法評価項目（ADL・動作分析）			1～3	演習
10	理学療法評価項目（ADL・動作分析）			1～3	演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		ベッドサイド神経の診かた第16版 理学療法評価学 第2版	田崎義昭 他 松澤正	南山堂 金原出版	2004・7,560円 2004・6,510円
その他の資料		必要に応じて配布			
【評価方法】 出席，実技試験，定期試験（筆記）			【履修上の留意点】		